キャノン BCI-350+351 詰め替えカートリッジ取扱説明書

対応プリンタ
PIXUS MG7130, MG6530, MG6330,MG5530, MG5430, MX923, iP8730, iP7230, iX6830

【つめかえ回数】350PGBK 約 3 回（1 回目　25ml　2 回目以降約 15ml）、351 シリーズ約 3 回（1 回目 12ml　2 回目以降約 9ml）

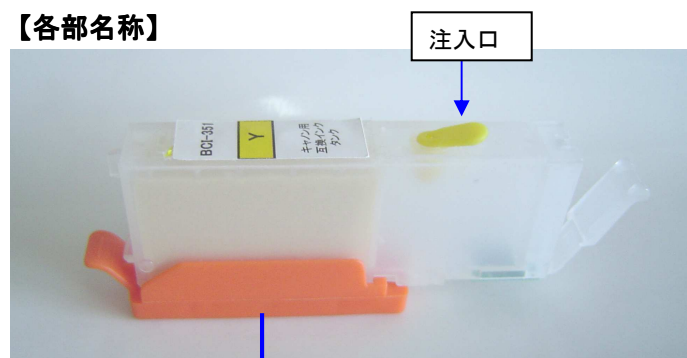
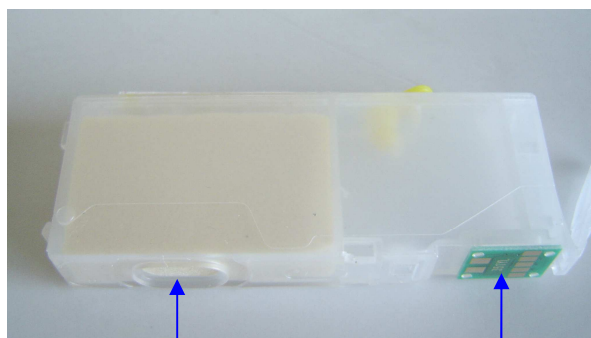
【セット内容】

①つめかえカートリッジ（5 個）

②インクボトル（5 本）

③手袋

④取扱説明書

【各部名称】

【使用上の注意について】

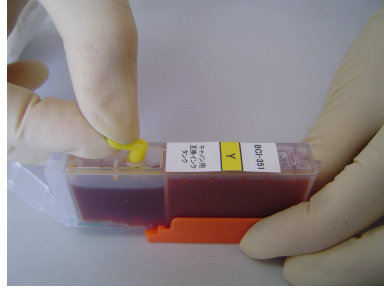
●ご使用される前に、必ず取扱説明書を読んで正しく操作を行ってください。説明内容と違った使い方をするとプリンタに損傷を与える場合があります。
●インクがこぼれて、周辺が汚れないように予め新聞紙又はペーパータオル等を用意し、その上で作業を行ってください。
●手や着衣にインクが付かないように手袋・エプロン等を着用して汚れを防止してください。
●飲むことは出来ません。誤って飲んでしまった場合は、医師の診断を受けてください。
●目に入ってしまった場合は、すぐに水で洗い流してください。

【手順】

①　注入口プラグを外します。

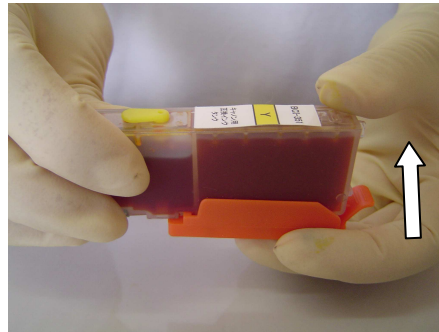
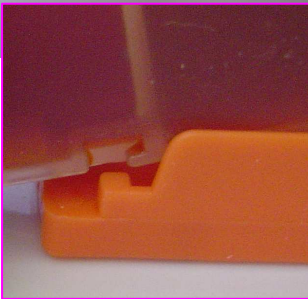
②　注入口にボトルのノズルを差込み、インクを注入します。
（注意）初回注入時はスポンジ部分へインクが移行するので、しっかりと空洞部分にインクが溜まるまで注入してください。

スポンジ部分にインクが染み渡っていること確認

③　注入口まわりのインクをティッシュ等で拭き取ってから、注入口プラグを装着してください。

④　カートリッジをホルダーから取り外して、余分なインクをティッシュ等で拭き取ります。

これで注入作業は完了です。つめかえカートリッジをプリンタに装着してください。

【2 回目以降の詰め替え】

プリンタ液晶・PC モニターの残量が×マークとなりましたら、プリンタから取り外して、空カートリッジにホルダーを装着して、再度手順①～④に従って、詰め替えしてください。

レバー部分を上げて“カチッ”と音が鳴るように確実に装着します。

【Q＆A】

Q1　インクを注入出来ない。すぐ溢れてくる。

A1　ボトルノズルと注入口の間にすき間を取ります。ノズルの差込みが深すぎるとインクが溢れてきます。また注入口以外の場所から、注入しないでください。

Q2　カートリッジが認識しない。カートリッジを装着しても反応しない。

A2　一旦プリンタから該当カートリッジを取り外し、再度プリンタに装着してください。

Q3　印刷すると色が出ない、かすれる。

A3　①インクをしっかりと注入されているか、またスポンジ部分まで浸み込んでいるかどうか確認してください。

②インク供給口からインクが漏れていませんか。供給口をティッシュ等に乗せて、インクの滲みが収まってから、プリンタに装着してください。

③ヘッドクリーニングを 1～3 回まで行ってください。それでも症状変わらない場合は、約 30 分置いてから、再度印刷を行ってください。

Q4　残量表示は復帰しますか。

A4　はい、復帰します。残量表示が×になってからインク補充、プリンタへ再装着することにより残量表示が満タン表示に復帰します。

（注意）残量表示が×になる前にはインクを補充しても残量表示は満タンに戻りません。

『詰め替え方法がよくわからない』『印刷が出来ない』など製品に関するご質問・ご相談は下記までご連絡ください。

つめかえインクサポートセンター

TEL：0120-968-268

mail：inksupport@sanwa.co.jp

受付時間：　9:00～12:00　13:00～17:00　　（土・日・祝日は除きます）